

●申請書の記入上の注意点について●

1. 申請書の□枠内に記入する文字は、光学的読取装置（OCR）により直接読み取りますので、筆記用具には黒のボールペンを使用し、次の事項に十分注意して下さい。

標準字体

0	1	2	3	4
5	6	7	8	9

ア	イ	ウ	エ	オ
カ	キ	ク	ケ	コ
サ	シ	ス	セ	ソ
タ	チ	ツ	テ	ト
ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ
ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ
マ	ミ	ム	メ	モ
ヤ	ユ	ユ	ヨ	
ラ	リ	ル	レ	ロ
ワ	ヲ	ン		ー

1) 文字は、「標準字体」（右に記載）にならって申請書の□□□の記入枠からはみ出さないように、大きくていねいに書いて下さい。

2) 文字は、大きな傾きをなくし、できるだけ濃く、かすれないように書いて下さい。

3) 濁点「㇀」、半濁点「㇁」は、同一の記入枠に記入して下さい。

	(姓) 別 府	(姓) 讓 治
正	ベ ッ プ	ジ ヨ ウ ジ
誤	ヘ ッ プ	シ ヨ ウ シ

5) 次の文字については、特に注意して下さい。

イ シツソンは、斜めの弧を書き始めるとき小さくカギをつけ、

シ	ツ	ソ	ン
---	---	---	---

 と書く。

ロ キエは使用しないで、

イ	エ
---	---

 と書く。

ハ 数字の1はカギをつけなくて垂直に書く。

誤 正

1

 →

1

ニ 数字の7の上部は水平の横軸とする。

7

 →

7

カタカナのクの上は右下がりにする。

ク

 →

ク

ホ 数字の「4」の二本の縦線は上に閉じない。

4

 →

4

ヘ 文字を書き損じたときは、その枠の上下をややはみ出すように縦の一本線を引いたうえ、正しい文字を枠の中の右上すみに記入する（修正液等を使って訂正しない。）

3を2に訂正

3

 アをイに訂正

ア

2. 申請書は機械で処理しますので、汚したり、穴をあけたりしないで下さい。また、できるだけ折り曲げないようにし、もし折り曲げる場合には、▶ ◀ 印の所を谷に折って下さい。

3. 記入例を参考に申請書に記入して下さい。

なお、それぞれの申請で添付書類の箇所に示した書類が必要ですので準備して下さい。

4. 氏名は、戸籍上の文字を楷書にて記入して下さい。（免許試験合格通知書の氏名が、戸籍上の文字でない場合は、戸籍抄本を添付して申請して下さい。）

●申請書の記入上の注意点について●

1. 申請書の□枠内に記入する文字は、光学的読取装置（OCR）により直接読み取りますので、筆記用具には黒のボールペンを使用し、次の事項に十分注意して下さい。

標準字体

0	1	2	3	4
5	6	7	8	9

ア	イ	ウ	エ	オ
カ	キ	ク	ケ	コ
サ	シ	ス	セ	ソ
タ	チ	ツ	テ	ト
ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ
ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ
マ	ミ	ム	メ	モ
ヤ	ユ	ユ	ヨ	
ラ	リ	ル	レ	ロ
ワ	ヲ	ン		ー

1) 文字は、「標準字体」（右に記載）にならって申請書の□□□の記入枠からはみ出さないように、大きくていねいに書いて下さい。

2) 文字は、大きな傾きをなくし、できるだけ濃く、かすれないように書いて下さい。

3) 濁点「㇀」、半濁点「㇁」は、同一の記入枠に記入して下さい。

	(姓) 別 府	(姓) 讓 治
正	ベ ッ プ	ジ ヨ ウ ジ
誤	ヘ ッ プ	シ ヨ ウ シ

5) 次の文字については、特に注意して下さい。

イ シツソンは、斜めの弧を書き始めるとき小さくカギをつけ、

シ	ツ	ソ	ン
---	---	---	---

 と書く。

ロ キエは使用しないで、

イ	エ
---	---

 と書く。

ハ 数字の1はカギをつけなくて垂直に書く。

誤 正

1

 →

1

ニ 数字の7の上部は水平の横軸とする。

7

 →

7

カタカナのクの上は右下がりにする。

ク

 →

ク

ホ 数字の「4」の二本の縦線は上に閉じない。

4

 →

4

へ 文字を書き損じたときは、その枠の上下をややはみ出すように縦の一本線を引いたうえ、正しい文字を枠の中の右上すみに記入する（修正液等を使って訂正しない。）

3を2に訂正

3

 アをイに訂正

ア

2. 申請書は機械で処理しますので、汚したり、穴をあけたりしないで下さい。また、できるだけ折り曲げないようにし、もし折り曲げる場合には、▶ ◀ 印の所を谷に折って下さい。

3. 記入例を参考に申請書に記入して下さい。

なお、それぞれの申請で添付書類の箇所に示した書類が必要ですので準備して下さい。

4. 氏名は、戸籍上の文字を楷書にて記入して下さい。（免許試験合格通知書の氏名が、戸籍上の文字でない場合は、戸籍抄本を添付して申請して下さい。）